

特集

タスキを

つなぐ 絆で つなぐ

麗澤大学
陸上競技部の
挑戦

小野圭久・新監督インタビュー
激走1,000km・チームが1つになった日

速報

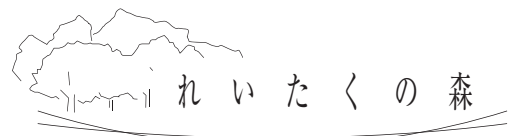
廣池幹堂・名誉会長

藍綬褒章を受章



◀全国中学校ゴルフ大会で団体2連覇を達成した
麗澤中学女子ゴルフ部のメンバー

Reitaku Student Plaza “はなみずき”



地域に密着した複合施設「Reitaku Student Plaza “はなみずき”」が、麗澤大学生涯教育プラザに隣接してオープンしたのは平成24年3月。

校章「まんりょう」の葉をモチーフにした木の葉形の施設には、多目的ラウンジやカフェレストラン、ブックセンター、コンビニエンスストア（昔の「そめや」さん）などが併設され、学生の勉学、生活の支援強化を図るとともに、地域の人々にも開かれた憩いの場としても活用されています。柏キャンパスにお越しの際には、ぜひご利用ください。

学校法人廣池学園の現況

学校法人廣池学園 常務理事

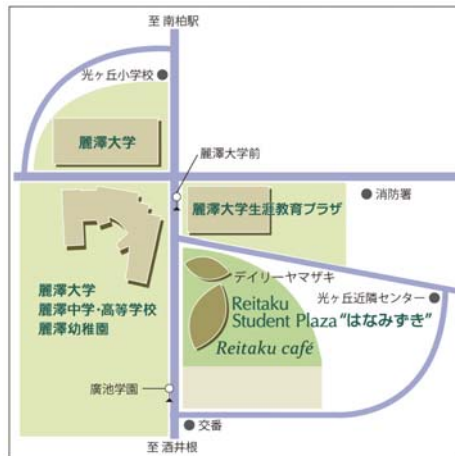


梶 浩 (24麗高大)

この度、廣池幹堂・麗澤会名誉会長におかれましては、長年にわたりわが国の教育事業に尽力された功勞により、学校法人廣池学園理事長として「藍綬褒章」を受章されました。本受章は麗澤会員に取りましても大変誇りでもあり、名誉でもあります。皆様とともに心よりお喜びいたしました。

さて、待ったなしで少子化が進んでおります。厳しい学校環境の中で、麗澤各校は生き残りをかけて真剣に取り組んでおります。平成27年は昭和10年に各校の前身であります道徳科学専攻塾が開設されてから80年を迎えます。

学祖廣池千九郎先生は開塾にあたり「道徳を身につけて世界で活躍できる人材を育成する」と述べられております。麗澤はいわば現在の「グローバル人材育成」を目指す教育の元祖であります。そのような伝統ある「知徳一体」の麗澤教育を基盤にして、麗澤大学は、パーミンガム大学やボストン大学など英米を中心とする海外の大学と道徳についての共同研究を推進す



るラウンジ



おいしい料理をお届けします



好評の「れいたくカフェ」





進化した「そめや」さん



麗澤大学ブックセンター



クリスマスイルミネーション



ラウンジではパーティーも



交流が深ま

る一方、平成28年度から「道徳科学」を現在の1年次必修から、1年次は道徳科学入門的内容を必修とし、2年次に「道徳科学」を必修、さらには3、4年次には関連科目を履修可能とすることをはじめ、カリキュラム全般にわたっての改革に取り組んでいます。また外国語学部、経済学部ともに様々な改革に取り組み、大学院研究科とも合わせて教育と研究に実績を挙げており、安定した就職実績を収めています。

柏の麗澤中学・高等学校では難関大学、殊に東京大学合格を目指す進学校として「叡智コース」を27年度に創設いたします（麗澤会員のご子弟を受け入れる措置は講じておりますのでご心配なく）。また、スポーツではプロゴルフアーツを目指す女子生徒が毎年入学し、中学女子の部で全国優勝2連覇を果たし、強豪麗澤の名前が浸透してまいりました。このように進学、ゴルフと新たな麗澤の伝統を作るべく現在進行中であります。

麗澤瑞浪中学・高等学校では寮の施設整備も進んでおり、麗澤教育の根幹であります寮教育の充実に努めております。皆様方のご子弟の入寮を心よりお待ちしております。また進学も常に柏の高校と競っており、素晴らしい実績を積み重ねております。スポーツでは剣道部女子が名実ともに日本一を堅持しております。

このように麗澤各校とも頑張っております。どうか今後とも引き続き、皆様方のご声援をお願い致します。

タスキ

をひなぐ

絆

でひなぐ

麗澤大学陸上競技部の挑戦

毎年1月2日、3日に全国中継される正月スポーツの定番、

箱根駅伝（東京箱根間往復大学駅伝競走）。この伝統ある舞台に、われら麗澤大学があくなき挑戦を続けています。

亜細亜大学を総合優勝に導いた小野圭久監督（49）を迎え、着実に成長を続けるチーム麗澤。

箱根路で麗澤のタスキをつなぐ日はいつ来るのか。

麗澤らしいチームづくりとは――。挑戦を追いました。

● 就任9か月で 過去最高タイ16位

――麗澤の監督として初めて迎えた今年の前選会で、チーム成績を昨年の20位から16位へと引き上げました。本戦出場はなりませんでしたが、この結果をどう受け止めていますか？

小野 まずは当日、朝早くから予選会場まで応援に駆けつけてくださった麗澤会員の皆さま

に、監督として心からお礼を申し上げます。選手ともども、たいへん勇気づけられました。本戦出場の朗報を期待された方々には申し訳ない結果となりましたが、ほぼ力相応の結果ができたものと冷静に受け止めています。

予選会は本戦と違って、各大学10〜12人の選手が一齐に走り、上位10名の合計タイムの少ない10校が本戦出場となります。



麗澤大学陸上競技部監督

小野 圭久

(おの・よしひさ)

1965年、三重県生まれ。京都・洛南高校から順天堂大学に進み、4年間、陸上競技部に所属。卒業後はNTT東海や八千代工業など実業団チームのコーチ、監督を歴任。2001年から亜細亜大学陸上競技部の専任コーチに就任。2006年、悲願の箱根駅伝総合初優勝に携わる。2008年、監督に昇格し、1年で勇退。2014年から麗澤大学陸上競技部監督。



キャンパス内で練習する選手たち。営業前のゴルフ場を使ったクロスカントリー式練習も。「専用グラウンド」は悲願

す。その点、選手たちは、私が想定したタイムにほぼ収まるよう走ってきました。プレッシャーのかかる本番で、実力どおりの結果を出した彼らはよくがんばったと思います。

最近、箱根駅伝に新たに参入する大学が多く、この3年で予選会出場校は約3割も増えました。そうした激戦のなかで、過去優勝校の亜細亜や専修さんを抑えて16位に入れたことは、選手の自信にもなったと思います。

——出場48校中の16位となると「来年こそは」と期待が高まり

ますが……。

小野 箱根を走りたい、走らせたいという思いは、もちろん私たちも同じです。ただ、チームの実情からすれば、簡単に「ご期待ください」とは申し上げにくいのが現状です。

来年は今回16位の原動力となった4年生がいなくなり、今の2、3年生が主力になります。この2学年をあわせた選手の数、麗澤は10人しかいません。それで今回10位に入った創価大学と同等の記録をあと1年出すのは、かなりのハードルです。

——そのハードルを超えるためには何が必要ですか？

小野 3つです。「選手スカウト」「現有戦力の強化」「チームづくり」です。正直いって、私が監督に就任するまでの2年間はスカウトが十分でなく、来年度の3年生、2年生は人数も少ないし、全体的に記録も芳しくありません。今年のスカウトはかなり力を入れましたので、来年度入ってくる1年生は10人いずれも素材の光る選手たちです。彼らが力をつける3年後、



4年後の麗澤は、他校にとって相当怖い存在になるはずです。

もちろん、今いる選手たちの強化も十分にやっています。走りでもチームに貢献できるだけでなく、精神的な強さでチームに貢献できる選手に育ってほしいですね。実際に、私が就任したばかりのころと比べたら、ひと回りも二回りも成長した感があります。

● 箱根に連れていってください

——就任後、はじめて麗澤のチームに接した時の印象はどうでしたか。

小野 とにかく人が少ない、なおかつチームがバラバラというのが正直な印象でした。

私の前任の亜細亜大学は80人部員がいましたが、麗澤は20人たらず。チームの雰囲気も沈んでいました。平成25年の箱根駅伝は90回の記念大会で、予選会で13位までに入れば本戦に進める、そんな一大チャンスだったにもかかわらず、手が届かなかった。みな目標を見失っていたんです。

チームに覇気がなく、朝のトレーニングも軽いジョギングだけ。他校では10とか12キロの集団走が基本です。そこで朝練を見直したら、足の痛みを訴えて離脱する部員が続出してしまっ……。

まともに練習できるのが5人しかいなくなつた時は、どうしたものかと頭を抱えました。

——そこで何から着手したんですか。

小野 チームワークを高めること、これを最優先にやりました。それまで部屋で各自バラバラにしていた食事をそろつてとるようにしたり、「チームワークとは何か」を問いかけ、学年ごとに話し合わせたり。箱根をめざすには、限界に挑み続ける練習をしなければなりません。キツイ状況に置かれた時、あいつもがんばっているから、自分もがんばる

う」と思えるかどうか。試合に出られない人、ケガで練習できない人も、自分がチームのためにできることはなんだろう」と考えて行動する。一人ひとりがチームのために今、何をすべきかを考え、行動するチームは、ここ一番で強さを発揮します。チームワーク、一体感づくりがカギとみて力をいれました。



合宿後の打ち上げでの1枚。厳しい監督の一面を持ちながら、練習を終えるとみずから部員の輪に入る柔らかさも。普段から全員とキャンパス内の合宿所で寝食を共にする

にかける自分の思いをグッと書き込んできたんです。

去年の記念大会ならば箱根に出られるんじゃないか。それだけを目標にやってきました。でもその夢が崩れ、もうやめようかと思つた。けれど新しい監督が来ると聞いて、もう一回、がんばってみようと思つた。監督、お願いします。絶対にほくちを箱根に連れていってください、と。

私自身も学生時代は、箱根を走ることを目標にやってきました。彼が思いが痛いほど伝わってきました。

——それにはどんな返答を？

小野 そこまで言うなら、私も本気でやるからチームをまとめろよ、そんなことを言つたと思います。それから、チームの雰囲気が変わりました。学連の大会でも強豪校を抑えて上位に食い込むなど、徐々に結果も出るようになったんです。「これは、もしかしたら」と思いましたね。そこで8月には10000キロを走りきるメニューをたてました。箱根常連のトップチームがやるようなメニューです。



予選会で激走する麗澤の選手。チームの出場はならずも、代表選手1名の関東学生連合チームでの疾走が決定。緑と赤の「まんりょう」カラーのユニホームが箱根路を走ります

それを彼らは見事にクリアしてきました。

そこまでやった彼らを、約束どおり箱根に連れて行ってやれなかったのは私の力不足です。ただ目標には届かなかったけれど、このチャレンジは決して無駄ではなかったと思っっています。何より卒業する4年生たちが、麗澤でやってきたことに自信をもって社会に出ていくことができる、それは何よりの収穫ではないかと思っっています。

● 麗澤らしい 走りをめざして

——チームとしての出場はかな

関東学生連合チームとして箱根を走ることにありますね。

小野 チームでいちばん速いタイムを出した3年の村瀬圭太が走ります。村瀬はこう言うんです。「僕が選ばれたのは、一緒にキツイ合宿をがんばり抜いた仲間がいたから。みんなのおかげで、僕は走れるんです」と。そんな村瀬を気持ちよく送り出そうと、周りの部員たちも心を一つにしてがんばっているんです。

——小野監督は、レギュラーに入れない部員も含めてのチームワークを重視されますね。なぜですか。

小野 走りたいけど選ばれなかった仲間の気持ち、サポートしてくれる仲間のおかげに気づけない選手は、いくら記録がよくても、土壇場の競い合いで力を発揮できないものです。

私は大学時代、故障に泣きつづけました。ようやく4年生になって好調になり、チームの主力として結果も出していたので、当然自分が箱根のメンバーに選ばれるものと思っっていました。当時の順天堂大学には箱

根3連覇がかかっていました。けれど直前になって監督から言われました。「4年の初出場は使わない」と。目の前が真っ暗になりました。いったい自分は何のために4年間耐えてやってきたのかと。

私は箱根を走ることができませんでした。その後、進んだ実業団でも結局、日の丸をつけることはできなかった。挫折した分、走りたくても走れない人間の気持ちがよくわかります。人生は、箱根だけがすべてではないということもよく知っっています。

私はチームを箱根に出場させるために呼ばれてきた人間です。結果がすべてではありませんが、勝ち方にこだわっていきたくない。走れない部員も含めて全員が、4年間、麗澤で陸上をやれてよかった」とそう思える、全員が戦力として機能できる、そんなチームで勝負したいと思っっています。それが、これから長い人生を走っていく、この子たちの何よりの自信と成長になると思っっています。

——人間性を磨いて勝負する、



麗澤らしい戦い方ですね。

小野 それが私の思い描くチームの理想ですし、人間教育を柱にする麗澤ならではの戦い方だと思っっています。

最初に申し上げたとおり、これから1、2年は苦しいチーム運営になります。「なんだ全然よくならないじゃないか」と、そう思われるかもしれませんが、なかなか結果につながらない、そのなかでもベストを尽くし、かけがえのない仲間とともに自分の限界に挑みつづける、彼らの奮闘を見守っていただけたらうれしいです。

私も陸上人生を懸けて、彼らと向き合い、そして彼らの夢に向かって、ともに全力疾走していきます。

(本誌)

箱根駅伝の出場権をかけて48校が競い合った2014年の予選会。麗澤は過去最高タイの16位。総勢21人の小所帯ながら、専修、亜細亜、筑波大といった強豪を抑えての躍進

激走の軌跡

故障者続出のスタートからまさかの16位
麗澤の心が
ひとつになるまで

麗澤大学陸上競技部は2004年に同好会としてスタート、2006年に陸上競技部に昇格した。

初めは何もない状態からのスタート。特別な入試制度もない中、初代平澤元章監督（本学教授）が根気強く各地を勧誘に回った結果、2005年に5人の学生が入部し、職員住宅であった一軒家を寮として使い、実質的なスタートを切った。

箱根路をめざし初チャレンジしたのがその年の第82回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会。結果は22位（注1）であったが、関東学生連盟選抜チームに伊藤文浩君（67期）が選抜され、見事に本戦で8区を走りぬいた。麗澤大学が箱根駅伝に新しい歴史を刻んだ瞬間であった。

創部11年目、そして予選会出

場10回目の節目となった今年、小野圭久監督を迎えた。

1月10日小野新監督に赴任していただくも、故障者が多く20人ほどの部員のうち5〜6人しか走れない日が続く。その上、2月には大雪で練習がなかなかできない。

故障者も減り、環境を変えて陸上長距離チームの合宿地として人気が高く、箱根駅伝常連校も訪れる千葉の富津にて合宿を行うも体調不良者が続出し、山川達也コーチ（注2）は、選手たちを病院に運ぶのが日課に。

トレーナーの山田裕太氏は「練習で疲れた選手の体調を整えるために、参加したのに。どうしたらいいんだろうと戸惑いました」とそのときのことを振り返る。そのときに、山川コーチとともに監督を献身的にサポート

して大活躍したのが主務の杉林末季子マネージャーであった。

2月の合宿中に部員たちは何とか回復するも、3月に参加する予定であった立川ハーフマラソンには3名のみ参加となつてしまった。この経験を活かし、3月の富津合宿では体調を十分に整え練習に励めたことは何よりであった。

やっと皆で練習ができるようになると思つた矢先、不運が陸上競技部をまた襲つた。通常の練習で使用している学内の環状道路が一年間使用できなくなつたのだ。そんな中、環状道路のショートカットコースを作つていただき、何とか窮地を乗り越えることができた。しかしながら、ショートカットコース完成前の折り返しコースでエース級が疲労骨折するなど、困難は続



第91回の予選会終了後、応援に来て下さった方々と



北海道深川市での夏合宿にて。クロス
カントリーコースでの練習



新潟県の妙高高原陸上競技場での練習

いていた。

そんな中での朗報は、大きな課題となっていた選手たちの食事。管理栄養士によりアスリート専用と考えられたメニューが提供され、食事を通してハードな練習に耐えられる体づくりが6月から始まった。

部員たちは走り込みと前期試験に励みつつ、8月の北海道・深川での合宿では1100キロを走りこんだ。一週間ほどの休養の後、新潟県にある妙高高原での9月合宿に入った。この合宿には全員参加。しかしながら北海道合宿に参加できなかった部員は、スピード中心の練習になかなかついていくことが困難

であったようだ。その中でも、部員数の少ない2年生の3人が元気に走れるようになったのは、皆の喜びと力となった。

どんどんいいチームになっていった。ケガをして走れない部員もそれなりに自分に何ができるか考えられるようになっていった。キャプテンの杉山慧斗も優しさに加えて、厳しい言葉をかけられるようになった。それに後輩たちはついて来た。信頼関係が深まった証拠だ。

さらにマネージャーは6人に増えた。それぞれの個性を生かして、選手たちのサポートに当たってくれている。環状道路練習時に自転車で集団走の先頭と

最後尾を走つての安全確認、練習や大会のタイムの記録、大会出場のための手続き、毎日の食数の確認、大学との連絡、大会結果の広報など仕事は幅広い。

箱根駅伝予選会の前々日、合宿所でのミーティングが終了しようとしたとき、山川コーチが1月からがんばってきた選手たちに温かいプレゼントをした。

数日、徹夜をして作った小野監督と山川コーチ、陸上部員たちの軌跡を動画にしたものだった。陸上部のOBをはじめ学内で日ごろの練習を応援してくれている警備員、職員からのメッセージもあった。皆、今までが

がんばってきたことを思い起こし、予選会で麗澤らしい走りをする、走らないものは選手をサポートをしっかりとすること、予選会前のある日、サポートに回る部員たちは、考えた。前日、選手たちは朝から手賀沼のコースで練習をして立川に入る

ことになっていった。できることなら、その練習から一緒にサポートしたいと授業を休んで貢献したいと考えたのだ。その願いは叶わなかったが、その一生



予選会終了後、記録をまとめる
女子マネージャーたち

懸命さとチーム一丸となって予選会に臨もうとする部員たちの意気込みに涙が出た。

小野監督が目指す、喜びも悲しみも分かち合えるチーム作りに大きく近づいた。本当にいいチームになった。これからも皆でがんばれ！

(廣池学園総務課・半田タユ美)

(注1) 第83回19位、84回16位、85回20位、86回17位、87回18位、88回18位、89回18位、90回20位

(注2) 2010年から麗澤大学陸上競技部コーチ。前任は愛知県弥富高校(現在愛知黎明高校)で陸上競技部を指導。そのときの教え子が麗澤大学の陸上部員として活躍している

箱根駅伝予選会の様子（中央が村瀬君）



やった！
8度目の学連選抜

村瀬圭太選手が 箱根を走ります

● 関東学生連合チームとは

箱根駅伝の出場チームの1つ。毎年10月に行われる箱根駅伝予選会で出場権を得られなかった大学の中から、予選会の個人成績の優秀な選手が1校から1名選抜して構成される。

本戦には前年大会でシード権を獲得した大学10校と予選会を通過した大学10校の計20校のほかに関東学生連合チームが出場する。
(文責=本誌)

歴代出場選手

通 期	出場年	出場選手名	予選会順位	予選会記録
第91回	2015年	村瀬 圭太	42位	1:00:43
第89回	2013年	濱本 学	152位	1:02:29
第88回	2012年	河合 代二	84位	1:01:47
第87回	2011年	船井慎太郎	49位	1:01:44
第86回	2010年	佐野 広明	43位	1:00:47
第85回	2009年	佐野 広明	46位	1:01:27
第84回	2008年	佐々木 亮	23位	1:00:47
第82回	2006年	伊藤 文浩	94位	1:02:11

箱根駅伝予選会で、チームトップとなる個人タイム42位となった村瀬圭太君（経済学部3年）が、新春の1月2日（金）、3日（土）に開催される第91回箱根駅伝の選考で、関東学生連合チーム16人の選手に決定しました。

実際に本戦を走るのには16人中10人、走る区間がどこになるかは「箱根駅伝公式ウェブサイト」や「麗澤大学ホームページ」などでチェックください。

オール麗澤で夢の箱根へ

学生たちの挑戦をご支援ください

悲願の箱根駅伝出場へかけて、小野・新監督のもと新たなスタートを切った麗澤大学陸上部。同じく箱根をめざすライバル校に比べ、部員数は圧倒的に少なく、専用グラウンドもない。そのハンディを麗澤伝統の人間力でカバーし、指導者・部員ともチーム一丸になって、日々練習に励んでいます。まんりょうカラーの色鮮やかなユニホームに身を包んだ、われら麗澤の後輩たちが、新春の箱根路を疾走する。そんな夢を、夢で終わらせないために——。まずは今回の特集をきっかけに麗大陸上部に関心を寄せていただき、それぞれにエールを送っていただければ幸いです。

1 最新情報はホームページでチェック

この特集で紹介しきれなかった選手たちの情報、大会記録、行事予定などなど、最新情報は、専用ホームページで随時更新。日々の練習風景や大会での激走シーンなど秘蔵写真もギャラリーに満載です。ぜひお立ち寄りいただき、彼らの成長をお見守りください。



麗澤大学陸上競技部ホームページ URL <http://www.reidai-rikujoubu.info>

2 勝負の予選会にはぜひ直接応援の声を

ここ1番のレース、1秒を競い合う中で試されるのは選手の精神力です。背中を押してあげることができなくとも、心からの声援は選手に力を与えます。毎年の箱根駅伝出場をかけた予選会（東京・立川）は選手にとっても緊張の1番。ぜひご観戦ください。日程が分かり次第、陸上競技部ホームページにてご案内いたします。



3 年会費3000円 後援会会員も募集中です

大会で実力を発揮するにはコンディションづくりが大きなカギ。駅伝は総合力が問われます。悲願の専用グラウンド建設をはじめ、可能性を広げるための活動資金のご支援もぜひお願いします。年会費3000円の「麗澤大学陸上競技部後援会」の申し込みは同会事務局まで（電話・FAX04-7173-3757 麗澤大学陸上競技部合宿所内）



卒業生必見！もう読みましたか？

創立者の著作が全国話題の書に

われら麗澤の創立者で、

総合人間学モラロジーを打ち立てた法学博士・廣池千九郎。

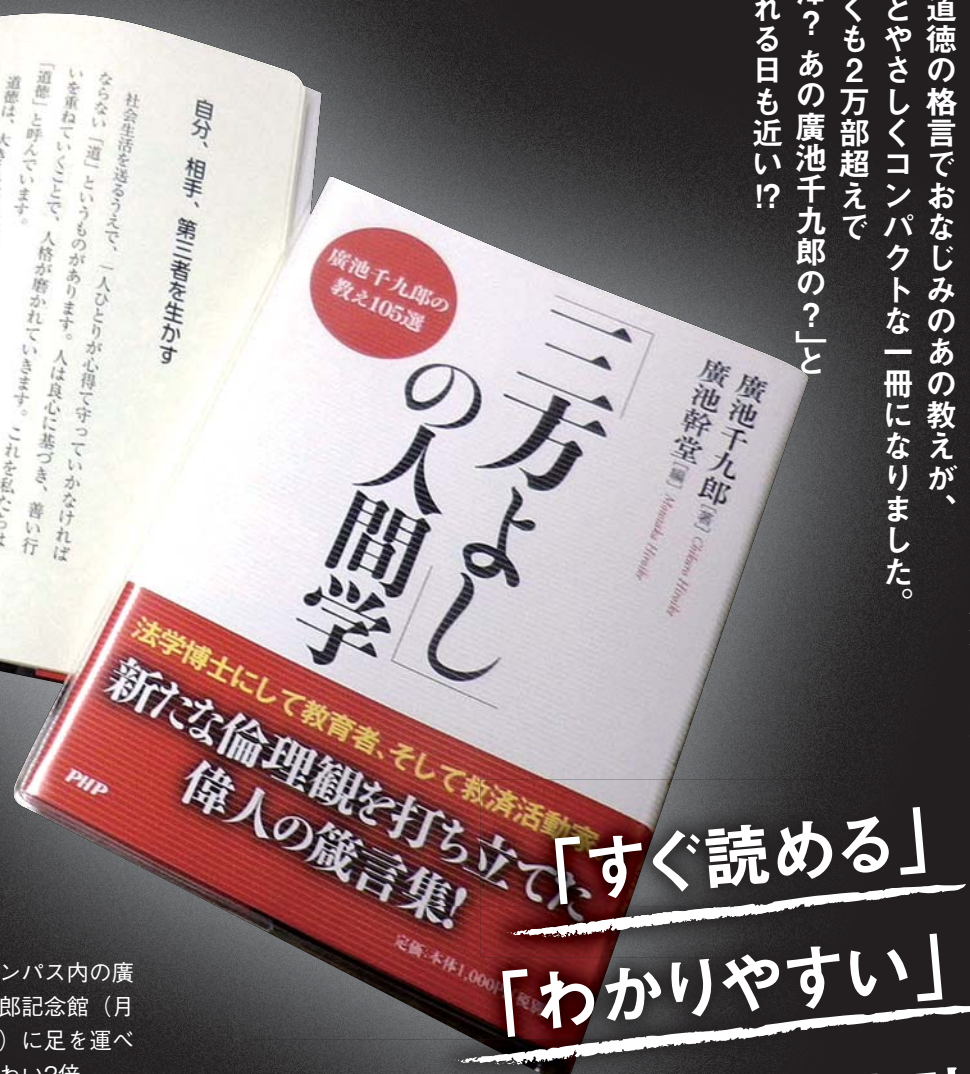
最高道徳の格言でおなじみのあの教えが、

ぐっとやさしくコンパクトな一冊になりました。

はやくも2万部超えて

「麗澤？あの廣池千九郎の？」と

言われる日も近い！



「すぐ読める」

「わかりやすい」

はやくも20,000部突破

収録されているのは、廣池千九郎の著作『道徳科学の論文』やその格言集『最高道徳の格言』のエッセンスをまとめた105の教え。「心の持ち方」や「事業の心得」など全8章に分類されたその中身は、全話が見開き2ページ読みきりのコンパクトなつくり。モラロジー独特の用語や原理の解説は一切なく、読み手・読み方を選ばない親しみやすいつくりが特徴です。

タイトルの「三方よし」について、編者である、麗澤会名誉会長の廣池幹堂・廣池学園理事長（モラロジー研究所理事長）は「私たちが幸せになるためには、自分自身を取り巻く社会もまた、よりよいものになっていく必要があります。その社会を構成するのは、私たち一人ひとりです。だからこそ千九郎は『自分よし、相手よし、第三者よし』という『三方よし』を、人生の指針として説いたのです」（本書「まえがき」より）と書いています。

廣池千九郎が残した膨大な人生の指針、そこから105を厳選したこの一冊。およそ80年の時を超えて現代に響く、その箴言とはど

自分、相手、第三者を生かす

社会生活を営むうえで、一人ひとりが心得て守っていかなければいけません。人を大切に生きていくためには、「道徳」と呼んでいます。道徳は、大きく二種類に分けることができます。一つは、長年にわたって習慣的に行われてきた社会のルールやマナーともいえるべきものです。お辞儀や挨拶をするとか、上座と下座を守ること、どちらからかかるといふお辞儀の順番などが中心です。これらも大切ではありますが

柏キャンパス内の廣池千九郎記念館（月曜休館）に足を運べば、味わい2倍



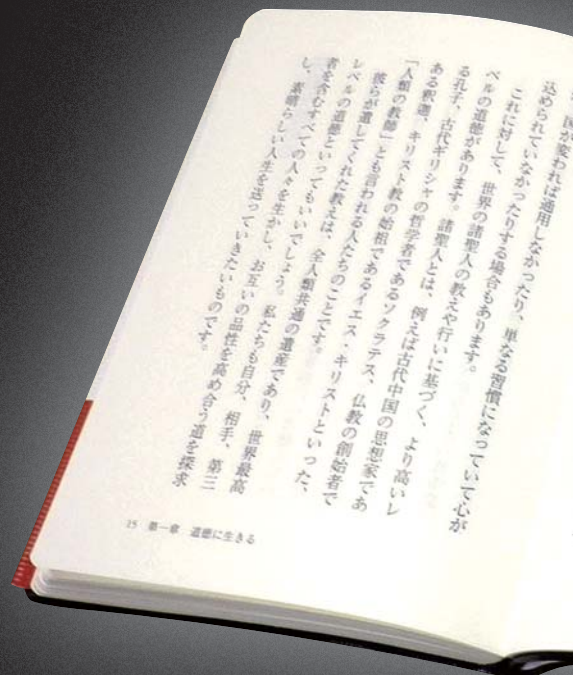
「三方よし」の人間学
 ——廣池千九郎の教え105選
 【著】廣池千九郎
 【編】廣池幹堂
 PHP研究所刊
 本体1,000円＋税

- | | |
|-----|----------|
| 第1章 | 道徳に生きる |
| 第2章 | 世の中の真理 |
| 第3章 | 心の持ち方 |
| 第4章 | 日々の心得・行動 |

—— お買い求めは ——
 全国の大手書店の店頭か、アマゾンなどからお買い求めいただけます。学園のキャンパスストア「ユーカー」でも販売しております。※本書はPHP研究所の商品であり、モロロジー研究所出版部では注文をお受けできません。ご承知おきください。



廣池千九郎（ひろいけ・ちくろう）
 慶応2年（1866）3月29日、大分県中津市生まれ。青年期に教育者として初等教育の普及に取り組み、未就学児童のための夜間学校の開設などに力を尽くした。さらに地方史のさきがけとなる『中津歴史』の執筆、のちに『古事類苑』（日本最大の百科史料事典）の編纂に携わるとともに、「東洋法制史」という新しい学問分野を開拓、大正元年に独学で法学博士号を取得した。
 大正15年、『道徳科学の論文』を完成させ、総合人間学モロロジーを創建。昭和10年、千葉県柏市に「道徳科学専攻塾」を開塾し、モロロジーに基づく社会教育と学校教育を共に行う生涯教育をスタートさせた。現在、社会教育は公益財団法人モロロジー研究所、学校教育は麗澤各校を有する学校法人廣池学園へと受け継がれている。
 昭和13年（1938）6月4日逝去、享年72。



んなものでしょうか。その一項、「成功と幸福は同一ではない」の本文を見てみましょう。

人生において成功を取めたら、人は幸福になれるのでしょうか。この場合の成功とは、学問や事業などで大きな成果を上げて、地位や名誉を得たり、財産を築いたりすることであると考えてください。実はこうした成功は、必ずしも幸福に結びつくとは限りません。むしろ大きな不幸を呼んでしまうことがあります。

（中略）

このように、いわゆる成功を取めた夫婦が不幸に陥るケースは、世間では珍しいことではありません。つまり、成功と幸福はイコールで結ばれないということです。

それでは、成功した人は必ず不幸になるのでしょうか。そんなことはありません。地位や名誉を得るほどに、自分の心に磨きをかければよいのです。そして、築いた財産を世のため人のために還元していくことで、おおきな幸福感を味わえるようになります。

（『三方よし』の人間学』52～53頁）

A4用紙の4分の1サイズという親しみやすい大きさは、座右の1冊に最適。少しずつ読み進めるもよし、好きなテーマから入るもよし、ちょっとした時間に味わい直すもよし。手のひらサイズに凝縮された、創立者の壮大な世界をぜひ味わってみませんか。

東
海
ゾ
ン

リーダー研修でキックオフ

お待たせしました。麗澤会東海ゾーンの活動がいよいよスタートしました。

「麗澤会次世代リーダー育成プログラム2014 in 瑞浪」として本年8月29日～31日の日程で中日本生涯学習センターで開催、テーマは「自分と120%生かす」・「麗澤会東海ゾーンとして何をするか」でした。

今回の参加者は麗大、麗高、瑞高とまったく違った環境で学生生活を送ったメンバーでしたが、すぐに打ち解ける



新鮮なアイデアが続出

いろいろな討論をすることが出来ましたが、母校は異なりますが、打ち解けることに時間がかからないのは麗澤会の強みです。講義、グループディスカッション、スポーツを通じて考

熱心な意見交換が続きます



えを共有し、岡田麗澤会会長、石河首都ゾーン長をはじめ先輩からの助言も得て、メンバーで議論を深め今後の東海ゾーンを盛り上げていく決意を固めました。

その後、10月12日には、25年度に一度早く立ち上がった首都ゾーンの廣池学園におけるイベントに参加し、多くの首都ゾーンのメンバーと交流を深めました。

今回実施した一連のリーダー研修で経験したことや話し合ったことをまとめ、11月15日に瑞浪の中日本生涯学習センターで開催された麗澤会常任理事会でプレゼンテーションを行い、常任理事の皆さんからアドバイスをいただきました。

東海ゾーン会員の皆様が楽しんで参加していただける内容を、ビジネス・カルチャー・体験（挑戦）の3本柱で企画し、イベントを開催していきたいと考えています。

麗澤会のホームページ、フェイスブックなどで告知していきますので、東海ゾーンの活動にご期待ください。（東海ゾーン長・小西直之 40麗高）

首
都
ゾ
ン

熱狂の音楽フェスに300名

10月12日に「れいたく音楽フェス2014」を麗澤大学学生会館「ひいらぎ」で開催しました。麗大生、麗

大・麗高のOB・OGによるバンド演奏、ソロ演奏、団体パフォーマンス、更にはマジックショーやバルーンアートまで、13組にご出演を頂き、また、来場者は300名を超える盛大なイベントとなりました。準備は半年の間に首都ゾーンのメンバーで少しずつ進め、当日の準備と片付けには大学生や麗澤会東海ゾーンのメンバーの方にもお手伝い頂きました。

昼間の時間は子供のエネルギーに満ち溢れたパフォーマンスを中心に、夕方からはバンド演奏を聴きながらの



若いパワー炸裂



麗澤大学軽音楽部

ビールと軽食という2部構成で、準備の全てがパーフェクトだったとは言えませんが、それでも幅広い年代の方々が麗澤会を主軸に音楽を通してつながりを深めるといったいへん意義深いイベントであったと思います。

今回の企画は昨年8月に実施された「麗澤会次世代リーダー育成プログラム」から始まったものです。その際は、青年20名が集い、麗澤会「首都ゾーン」の活性化と若い年代の絆を強めるにはどうしたら良いかという課題に対して、さまざまな企画・立案が行われました。その後、何回もの打ち合わせと麗澤会常任理事会でのプレゼンを経て、一つの企画がブラッシュアップされ、後に実現したのが今回の音楽フェスです。

この企画に携わったメンバーはイベントに関して素人でしたが、フェスを築き上げていく過程を共有するうちに会員同士の絆がより強固なものになっていくことを実感し、イベントが無事に終了した時には麗澤会の深さを知ることになりました。首都ゾーンとして大きな一歩を踏み出せたので、今後二歩三歩と前進していく所存です。皆さま、一緒に、麗澤会を盛り上げていきましょう！

（首都ゾーン長・石河睦生 57麗高）



大阪で一番熱いのが天神祭と言われておりますが、今年も3日前までぐずついていた天候が回復し、25日の当日は今年一番のうだるような暑さでした。その暑さの中、飛翔橋に集合し、日が暮れ

翌26日の関西大会は「太閤園」での開催です。8期の大先輩から79期の在校生まで大勢の参加者で大いに盛り上がりました。家族一同での参加も多く将来の麗澤会員候補もいて和やかに旧交を温めました。瑞浪中等高等学校の吹奏楽部の皆さんにアトラクションをしていただき、最後に次回平成28年度担当の滋賀県に引き継ぎ式を行い、散会しました。

当日の参加者は「船渡御」が、来賓と一般参加者に手伝いの若手10名も含めた総勢165名の参加でした。「麗澤会関西大会」の参加者は来賓と一般参加者に、瑞浪吹奏楽部生12名の総勢250名でした。

(関西ゾーン長・松浪進 32麗高)

関西ゾーン

天神祭に麗澤の旗 熱気の関西大会2日間

近畿2府4県（京都、大阪、滋賀、奈良、和歌山、兵庫）で構成される関西ゾーンの今年度の主な活動は、平成26年度の「麗澤会関西大会 in Wakayama」の後を受けて「麗澤会関西大会 with 天神祭」の開催でした。担当は地元の大府です。



麗澤会奉拝船

るころ、見物客が鈴なりの両岸の中によくよい出発です。みな麗澤の名を染め抜いた揃いの法被を着て、麗澤各校の旗を立てての出発でした。間近で見る花火は迫力満点。行きかう船とは「大阪締め」で挨拶を交わします。一度は経験したいとの思いも納得です。

千葉県支部ユースプロジェクト 2年目のれいたくBBQ

平成26年11月16日（日）に千葉県支部ユースプロジェクト主催による「第2回れいたくBBQ」を行いました。お天気が心配されましたが心地よい秋晴れに恵まれ、無事に開催することが出来ました。今年度は学園内の「まんなりよう」が改修工事のため、園外の水代果樹園での開催となりました。

当日は会員とご家族を含めて、総勢132名の皆様にご参加いただきました。バーベキューを楽しみながらバルーンショーとじゃんけん大会を企画し、お子様一人ひとりにバルーンプレゼントとじゃんけん大会により景品をさしあげました。同級生同士のご



家族や世代を超えた交流ができ、昨年が増して充実感と達成感を得ることが出来ました。

現在、千葉県支部では、20代～30代の若手中心に「れいたく

ユースプロジェクト（RYP）」を進めています。今年で3期目を迎え、少しずつではありますが皆様に活動を知っていただき、参加していただく方が増えていると感じています。今後このような企画、イベントを皆様に提供し、「麗澤の絆」がより広まり強くなるよう活動してまいりますので、ぜひご参加ください。

左記フェイスブックページ、フェイスブックのグループページにて情報発信していますので、ご興味、関心のある方はぜひご覧ください。

(千葉県支部ユースプロジェクト
リーダー・佐野友亮 68麗高)

・フェイスブックページ
(麗澤会千葉県支部)
<https://www.facebook.com/chiba.reitakukai>

・グループページ (RYP)
<https://www.facebook.com/groups/280760605360249/>



廣池幹堂名誉会長 藍綬褒章を受章

平成26年11月3日、内閣府より平成26年秋の褒章受章者755名が発表され、廣池幹堂名誉会長（学校法人廣池学園理事長、公益財団法人モラロジー研究所理事長）は、多年にわたってわが国の教育事業の発展に尽力した功績が認められ、藍綬褒章を授与されました。



ご夫妻のお写真



褒章の記と褒章



藍綬褒章

褒章は、勲章と同様に優れた行いや業績を表彰する国の栄典であり、内閣の助言と承認に基づいて天皇陛下から授与されます。

藍綬褒章は、教育・福祉などの分野で多年にわたって社会に貢献した人を対象として、藍（あい）色の綬の記章とともに授与されます。

廣池名誉会長夫妻は、11月14日午前11時から如水会館（東京都千代田区）において行われた伝達式に出席し、下村博文文科科学大臣から褒章が伝達されました。今回の文科科学省関係の褒章受章者は29名。藍綬褒章は廣池理事長ほか、学校法人永原学園（佐賀県）の福元裕二理事長、学校法人勝川学園（愛知県）の伊藤聡理事長などの教育関係者が受章しました。伝達式の後、午後2時50分から宮中において天皇陛下に拝謁し、お言葉を賜りました。

昭和36年には廣池千英2代理事長、62年には廣池千太郎3代理事長も同じく教育功労によって藍綬褒章を受章しており、今回の受章で3代続けての受章となりました。



麗澤瑞浪高等学校剣道部女子

悲願のインターハイ初優勝
国体、選抜に続く5度目の日本一に

麗澤瑞浪高等学校剣道部女子が、またも快挙を成し遂げました。

今年8月2日から4日にかけて、神奈川県小田原市で行われたインターハイ（全国高等学校総合体育大会・IH）剣道競技の女子団体でみごと優勝を飾り、悲願のインターハイ初制覇を果たしました。これまで全国選抜で2連覇、単独チームで出場した国体（岐阜・東京）でも2連覇を果たしながら、インターハイは昨夏は準優勝。「優勝」を目標に部員一丸となって稽古に励み、雪辱を晴らしました。

決勝の相手は、全国優勝の経験

もある福岡の中村学園女子高校。

次鋒で0-1とリードされた後、中堅の片山果沙稀さん（高3）が2本勝ちでタイに持ち込み、本数では優位に立ちました。副将が1本取られて分が悪くなりましたが、大将の小角春菜さん（高3）がプレッシャーのかかる中、冷静に1本勝ちし、2-2（本数3-2）で勝利し、初優勝しました。

剣道部女子の全国制覇はここ3

年で5度目となります。大会を通じて選ばれる優秀選手には、片山果沙稀さんが選出されました。また女子個人戦では、佐藤みのりさん（高2）が3位に入賞。剣道部女子の同種目の戦績としては最高位となる躍進を果たしました。

高校女子剣道のビッグタイトルを独占にする活躍に、地元・瑞浪市からは11月23日に「瑞浪市栄誉賞」が贈られました。この賞は瑞



喜びの選手と瑞浪市長（中央）、谷垣監督（右）

浪市制60年の歴史の中、わずかに

組しか受賞していない特別な賞で、「数々の全国大会で優勝し、市の名誉を高揚するとともに市民に勇気と希望を与えた」功績を讃えたものです。全国優勝メンバー5人に、水野光二市長から一人ずつメダルが授与されました。

次なる目標のインターハイ連覇をかけて、さらなる稽古・錬成に余念がない剣道部女子。今回優勝の核となった3年生が引退し、新チームとして臨んだ第40回黒潮旗剣道大会（於・東海大学平塚キャンパス）では早速、団体準優勝を飾るなど、幸先の良いスタートを切っています。

なお同大会では男子団体も一年生中心のチームでベスト8に入っており、激戦の男子剣道界での活躍にも期待が集まっています。今後、麗澤瑞浪高等学校剣道部の躍進にご注目ください。



「瑞浪市栄誉賞」も受賞（2014.11.23）



H 24	国体優勝
H 25	全国選抜優勝
	I H 準優勝
	国体優勝
H 26	全国選抜優勝
	I H 優勝

地区麗澤会

愛媛県支部



平成26年5月18日（日）、穂苅満雄先生をご招待して愛媛県支部総会、講演会、同窓会を開催しました。緑に囲まれた温泉地、鈍川温泉「カドヤ別荘」を会場に、総会を開催し、次期役員の選出などを行いました。

続いて穂苅先生の講演会。麗澤会員としての役割として、地域と繋がった活動を通して麗澤会活動を推進し、活気がある支部にしていくなことが大事というお話をいただき、よりいっそう麗澤教育を生かして活動していこうという意識を高めました。その後の懇親会では穂苅先生を囲み、年代を超えて話が尽きませんでした。

三重県支部

総会&懇親会

平成26年5月25日（日）、レストラン「ル・ペール」にて三重県支部総会と懇親会を開催しました。瑞浪から小倉博先生、飯田一雄先生、伊藤菜穂子先生、伊藤康先生、神田和先生をお迎えし、35名が参加した総会は25年度の



生方の自己紹介をして頂きました。賑やかなうちに、あつという間に時間が過ぎてお開きとなりました。

その後、20名ほどのみなさんで場所を変えての二次会となり、先生方を交えて楽しい時間を過ごすことができました。

バーベキュー大会

平成26年8月17日（日）に麗澤会三重県支部主催のB&B大会を、松阪市森林公園にて、大人30名、子供13名が参加して開催しました。



薄曇りのお天気のもと、参加された皆さんにB&Bを楽しんでいただきました。また、来年に麗澤瑞浪を受験される予定の2名の中学生が、2〜8歳のお子さんたちとシヤボン玉遊びやスイカ割りをして一緒に遊んで

くれました。麗澤会員の資格は十分です！大変楽しい会が出来ました。

岐阜県支部 瑞浪市麗澤会



平成26年6月1日（日）に麗澤会岐阜県支部瑞浪市麗澤会による、麗澤瑞浪中学・高等学校新入生歓迎会を瑞浪駅前の市民センターで開催しました。

当日は来賓として瑞浪市市長水野光二様、麗澤瑞浪中学・高等学校校長、瑞浪市モラロジー事務所世話人の伊藤治様にもご出席いただき、中学と高校の新入生を迎えて懇親会を催し、楽しいひと時を過ごしました。

奈良県支部



平成26年6月8日（日）に奈良県支部平成26年度定時総会を開催いたしました。

福本支部長の挨拶の後、定時総会として事業報告・事業計画等の承認がなされた後、各自の近況報告や夏に予定されている関西大会についてなど色々話

し合いの時間を持つことができました。そして昼食の弁当をよばれながら、時間が過ぎるのを忘れて学生時代の思い出で盛り上がっていました。

時期的な事もあり、今回は18名のみの参加となっていました。その分、より親密な会話がされたように感じます。

滋賀県支部

平成26年6月22日(日)、ご来賓に柏から野中道男先生、瑞浪から清水茂晴先生、大阪から松浪進関西ゾーン長にお越しを頂き、滋賀県支部平成26年度定時総会を開催しました。今回は参加者が26名と少人数でしたが、



6期吉田忠良様(90歳)や11期平木和男様(85歳)がご参加下さり、何より有り難く、嬉しく思いました。また、電話連絡で参加を呼びかけた幹事の皆様のおかげで、出欠返事が会員331名中、237名の方から頂戴しました。有り難うございました。

大阪府支部泉州麗澤会

平成22年6月の結成以来5年目に入ります泉州麗澤会では、9月6日(土)、岸和田市立浪切ホールにおいて、「第3回 教育講演会」を71名の参加を得て開催いたしました。

今回は、大阪大学大学院教授の志水宏吉氏



に同会場にて開催いたします。

沖縄県支部

(15瑞高II通期41期)を講師に迎え「学力を考える」をテーマに講演いただき、「子供の学力向上には家庭環境が大切であること」を再認識させていただきました。

また岸和田市在住の会友、摩耶あきらさんによるミニコンサートで会場を大いに盛り上げていただきました。

平成26年9月7日(日)、正午から、沖縄県支部発足第1回懇親会をホテル・ルネッサンスリゾート沖縄2Fフォーシーズンで開催しました。



沖繩県在住会員から4名(他1名欠席)が出席し、中山麗澤大学学長、竹政麗澤中学・高等学校校長、蟹井麗澤瑞浪中学・高等学校校長のお三方の恩師をお迎えし、沖縄県支部発足というこ

の会員が在住していますので、支部発足を機に麗澤会活動を活性化し、麗澤の絆を強めて行きたいと思えます。

栃木県支部



平成26年10月25日(土)、松浦勝次郎先生(21麗高、元麗澤高等学校副校長、前モラロジー研究所常務理事)をお迎えして、第2回麗澤会栃木県支部総会を開催しました。

が賑やかになりました。

伊藤信一支部長(30瑞高)の挨拶の後、松浦先生から講話をいただきましたが、高校時代に担任をしていただいた方もいらつしやり、すっかり高校時代に戻ったような雰囲気になりました。

今回、松浦先生をお呼びしたのは、昨年出席した女性全員の希望によるもので、相変わらずのダンディーで紳士でいらつしやるのと、分かりやすいお話に一同大感激でした。来年は11月28日(土)に前回の会場「奴寿司華月」で開催することが決まり、支部長の「出席者をぜひ30名ぐらいにしたい」との言葉に、先生から「大丈夫、きつとなりますよ」と心強い励ましをいただきました。今日の会場は、木々に囲まれた小高い丘の

上にある「ますとます」という焼き肉レストランでしたので、景色の良い入り口で記念写真を撮り、閉会となりました。

グループ麗澤会

アーティストクラブ

●アートフェア2014

平成26年6月30日から7月5日まで、銀座「地球堂」ギャラリーにて「麗澤会アーティストクラブ アートフェア2014」を開催しました。昨年に引き続き2回目となりますが、まずは、何事も3年と言われていますので、来年も続けてやりたいと思える会になりました。



会員13名をはじめとする21名の作品が展示されましたが、銀座の地の利も手伝って出品者数も見に来てくださる会員数も増加傾向にございます。今後もアートを懸け橋にして「麗澤」の絆を強めたいと思います。

●秋のスケッチ大会

平成26年10月19日(日)朝10時、母校の庭に参集しスケッチ会が始まりました。紅葉にはまだ少し早かったようなので、思いおみの場所で筆をほしらせ、ゴルフ場内のクラブハウスで昼食をとりながら楽しく歓談しました。その後残ってスケッチを続ける人と、ひ

いらぎで行われた麗高生の演奏を聴きに行く人に分かれ、自由解散となりました。一人ではなかなか出かける機会がなくても折にふれスケッチ会を行うことで会員同士の交流ができた、作品を仕上げたり、お互いの意見も交換できるよいきっかけになります。

今後の活動についても話し合い、春のスケッチ会、銀座地球堂でのアートフェア(11月予定)を行う予定です。その他にも良いアイデアがありましたら、ご連絡をお待ちしております。個展などのお知らせも大歓迎です。



ぜひ、在校生や初めての人にも気軽に参加してもらえたい会にしたいと思えます。また次回もここに集い、スケッチを楽しみましょう。

ビジネスクラブ東京

平成26年7月5日(土)に「第11回麗澤会ビジネスクラブ東京 異業種交流会」を『麗澤版「今を働く女性からのメッセージ」』と「2人の女性麗澤会員のチャレンジから学ぶ」をテーマとして、麗澤大学東京研究センター(新宿アイランドタワー4F)で開催しました。麗澤大学OGお2人からご自身のキャリアについてスピーカーとして語っていただき、西村統行コーディネーター(麗高43株式会社キャリアライズ代表取締役常務営業本部長)による進行で、女性のキャリアと



その取り巻く環境について、参加者全員で考え、感じる場となりました。

第10回に続いて麗澤大学4年生から大先輩まで幅広い世代間の交流ともなり、予定時間を3分オーバーして活発な意見交換で盛り上がりました。

囲碁クラブ

第30回「夏季囲碁懇親会」

平成26年8月24日(日)にキャンパスプラザ会議室において、麗澤囲碁クラブ主催「第30回夏季囲碁懇親会」を開催いたしました。夏の猛暑にもかかわらず11名ものご参加を賜りまして、たいへん有り難いことと感謝申し上げます。

対局では持ち時間が1局60分で、これを超える場合は制限時間各10分により時計を使った対局です。全員が午前中2局と午後2局、お昼90分間の昼食と休憩をはさみ計4回の対局を行い、予定通り懇親会を進行

順位	氏名	段級位	勝敗	勝点	全点	所属
優勝	中村 俊一	二段	3勝1敗	6	9	れいたくサービス
2位	山根勘次郎	五段	3勝1敗	6	8	東京ブロック 17麗高
3位	黒田 光	二段	3勝1敗	4	8	モラロジー研究所 高大29期
4位	加藤 時雄	四段	3勝1敗	3	5	柏市在住



することができました。スイス方式による対局結果は右表のとおりです。

以上の結果、優勝されました中村二段には度会代表から

「廣池幹堂名誉会長杯」が授与されました。今回の懇親会は、1月18日(日)に開催を予定しております。また、開催日が近づきましたら、あらためてご案内を申し上げますので、たくさんのご参加をお願いします。

オープンゴルフ大会

松岡省一さんが優勝!



10月11日から27日にかけて、「第12回麗澤会オープンゴルフ大会」を広池学園ゴルフクラブで開催しました。会員、会友、教職員18名の方にご参加いただき、優勝は松岡省一さん(30麗高大) 〓写真左〓、2位とベスグロは佐坂浩二さん(50麗高) 〓写真右〓、3位は廣池幹堂名誉会長(32麗高)でした。11月18日に表彰式を行い、松岡さんに名誉会長杯と賞品、佐坂さんに賞品が授与されました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。皆さまの来年度のご参加をお

待ちしています。

海外麗澤会

台湾で大同窓会を開催

平成26年6月25日、麗澤大学台湾大同窓会を台北市、台北喜來登大飯店(シエラトン・グランデ台北)にて開催しました。大学院・学部の卒業生、別科・特別聴講生の修了生など約40名が一堂に会し、また一般社団法人日本道経会および公益財団法人モラロジィ研究所の皆様も参加され、80名を超える大同窓会となり、麗澤大学で学んだ「同学」は「好久不見!」(久しぶりですね!)と再会を喜び合いました。また、ご家族同伴の卒業生もおり、麗澤らしい和やかで家庭的な会になりました。

はじめに、卒業生の皆さんへ「現在の麗澤」を紹介するために大学紹介DVDが上映されました。卒業生の中には卒業後に麗澤を訪れるチャンスがない方もおり、「大学の今の様子がわかり、大変関心を持ちました。懐かしい部分と新しい部分がミックスして、また麗澤に戻りたいです」と感想を述べてくれました。卒業以来はじめて集まった卒業生もあり、つもる話は途切れることなく、会の途中で、卒業生へのインタビュもあり、自己紹介をしたり現在の活躍ぶりをアピールしたりと、会場は大いに盛り上がりました。特筆すべきは、卒業生の輪の中に交じり、

台湾・淡江大学に留学中の在学生3名が出席してくれたことです。「淡江大学では期末テストも終了し、私達はまもなく日本に帰国します。台湾で過ごした留学生活はとても充実したものになりました」とコメントしてくれました。今回特別に参加してくれた3名には、日本と台湾の懸け橋となってくれることを期待しています。

最後に、国際交流センターの「張姐」こと中島淑子様より、「皆さんとこうしてお会いできてとても幸せです。私が元気なうちに、皆さんの『2世』を麗澤大学に送ってください」とのご挨拶があり、田原道夫・日本道経会会長による3本締め、そして記念撮影をして終了しました。

今回の大同窓会は、長栄海運やエバー航空等を擁する国際運輸企業のエバーグリーン・グループ総裁、張榮發氏への麗澤大学名誉博士号(経営学)授与式の夜に行われました。

昔の学生時代に戻ったような真剣な眼差しで語る卒業生たちの表情から、母校を思う温かい気持ちかが伝わりました。台湾で活躍する卒業生の皆様、今回のご参加ありがとうございました! 皆様の更なるご活躍をお祈り申し上げます。 〓感謝大家!〓



『恩師 宗武志先生』望月幸義著
刊行のお知らせ（麗澤会発行）

師走の候、麗澤会員の皆様にはお変わりなく、ご健勝のことと存じます。かねてより、編集作業を進めていました望月幸義著『恩師 宗武志先生』が、2015年3月中旬に刊行されます。

宗先生はモラロジの真の理解者であり、実行者でした。と同時に、きわめて立派な人格者であり、教育者でもありました。更に、詩人としても極めて優れていました。画家としても、書家としても一流でした。その先生のふくよかな人間性、繊細さ、深さ、包容力の大きさ、優しさが、本書では、随所で語られています。

2015年は、宗先生がご逝去されて30年になります。その節目の時に、本書の出版と合わせて、4月26日（日）「12時から14時」に、先生を偲ぶ会の開催を予定しています。詳細については、購入希望の方に本書をお届けする際にお知らせいたします。

すでに本書の購入を申し込まれている方以外で、新たに、購入を希望される方は、麗澤会事務局（メールアドレス reitaku@geritaku.ac.jp）までご連絡ください。本書が出来次第、お届けいたします。

田中駿平

目次

- 第1章 誕生から結婚まで
- 第2章 道徳科学専攻塾と麗澤教育
- 第3章 東京から柏へ
- 第4章 詩と絵と作詞
- 第5章 道を求めて
- 第6章 武志の人間像
- 第7章 宗家の歴史

刊行：2015年3月中旬
 予定価格：2,000円(税込み)
 体裁：A5判・上製・カバー装
 ページ数：約300頁



御協力有難うございます



平成26年10月27日までに次の方々から協力金ならびに寄付金をいただきました。篤く御礼申し上げます。

（敬称略・カッコ内数字は通期）

麗澤会協力金

- 伊藤達（6専）、松葉茅重子（6専）、村川勝嘉（8専）、菅沼秀雄（13麗高）、河合嘉朗（14短）、高橋孝典（15短）、小倉啓司（18麗高）、福武啓一（18短）、森光義文（18麗高）、中川千恵子（19麗高）、有吉正年（20麗高短）、淡島成介（20短）、五百城啓太郎（20麗高）、石渡英雄（20麗高短）、小島佳子（20短）、清水省一（20麗高）、高岡忠臣（20麗高）、森一馬（20麗高）、小豆沢知世子（21麗高）、大野淑音（21麗高）、岡田智子（21麗高）、川嶋忠男（21大）、篠田静江（21麗高）、谷川誠士（21麗高）、豊田登志子（21麗高）、新田紘輔（21麗高）、平川種徳（21麗高大）、三輪鉄雄（21麗高）、武藤昌夫（21麗高大）、横山浩子（21麗高）、吉田豊子（21麗高）、渡辺愛子（21麗高）、有阪敏（22大）、川窪靖子（22麗高）、黒田忠宏（22麗高）、桑島良磨（22大）、佐坂徳（22麗高）、澤村和男（22麗高大）、田島操（22麗高）、味村昌明（22大）、武藤成生（22麗高）、目崎八重子（22麗高）、森川百合子（22麗高）、横田武子（22麗高）、山岡慶次（22麗高）、鷺津正子（22麗高）、岩畔勝子（23麗高）、江間良子（23麗高）、黒梅吉英（23麗高大）、潮路忠弘（23大）、杉山博子（23麗高）、中根拓代（23麗高）、新田賢治（23麗高）、野口佐智子（23麗高）、細川善子（23麗高）、山田和子（23麗高）、山田寛二（23麗高）、山本幾雄（23麗高）、有阪ひで（24麗高大）、牛田道雄（24麗高）、会田璋子（24麗高）、梶原一浩（24麗高大）、加藤栄一郎（24麗高）、鈴木一朗（24大）、田中新二郎（24麗高大）、田中宏子（24大）、谷澤淳子（24大）、早川実（24麗高）、松本京子（24麗高）、三谷川颯子（24大）、山田等（24麗高）、淡島成高（25麗高大）、石渡敏子（25麗高）、宇佐美洋子（25麗高）、内田八代（25麗高）、小島峰子（25麗高）、讚井たつ子（25麗高大）、竹内宏季（25麗高）、成瀬恭子（25麗高）、古川定邑（25麗高大）、光恒志津子（25麗高）、宮本美恵子（25麗高）、三輪賀代子（25麗高）、森雅子（25麗高）、和倉健二（25大）、池辺祐三子（26麗高）、及川恒子（26麗高）、北芳子（26麗高）、熊谷和重（26麗高）、西澤久枝（26麗高）、武藤梅子（26麗高）、山田正俊（26麗高大）、大橋正光（27麗高）、上川康明（27麗高）、田中拓治（27麗高）、山田正春（28麗高大）、奥本昌志（29麗高）、小林恒夫（29麗高大）、関俊章（29麗高）、宮田朋代（29麗高）、山本享（29麗高）、木股初子（30麗高）、高柳光雄（30大）、立松昇一（30麗高大）、立松みどり（30麗高）、西川強（30麗高）、炭竈道子（31麗高）、萩原伸介（31大）、田中久子（31麗高）、白井高子（32麗高）、中邑進（32麗高）、松本浩一（33麗高）、夏目恵次（34麗高大）、石丸泰司（35麗高）、發坂卓雄（35麗高大）、久保田悟史（37麗高）、高木治代（37麗高）、岡田喜（38麗高）、渡辺恭子（38麗高）、松本真佐子（39麗高）、秋庭宏次（40麗高）、加藤智教（40麗高）、鷺見佳美（40麗高）、伊藤啓子（41麗高）、谷口寿子（43麗高）、玉井和代（43麗高）、富松恵子（43麗高）、長田幸人（44麗高）、鈴木貴子（45麗高）、福田靖久（45麗高）、山本佳緒里（46麗高）、倉澤陸（49麗高）、山口美子（49麗高）、水野美奈子（49麗高）、北村敬祐（50麗高大）、高遠菜穂子（51大）、神田夏子（55麗高）、和泉佐史（56麗高）、新井誠（57麗高）、邱璋琪（61大院）、石崎由佳（70麗高大）、西智弘（76麗高）、久保田尚紀（77麗高）、麗高27期同窓会

奨学基金

高橋孝典（15短）、内田八代（25麗高）、池田香（38麗高大）、小澤幸徳（52麗高）

スポーツ基金

内田八代（25麗高）、池田香（38麗高大）

麗澤・箱根駅伝（麗大陸上競技部）

松久章（9専）、泉谷勝巳（11専）、内田八代（25麗高）、池田香（38麗高大）、飯田秀志（42麗高）、玉井智子（66大）

義援金

河合嘉朗（14短）、吉田豊子（21麗高）、内田八代（25麗高）、侯野智美（62大）

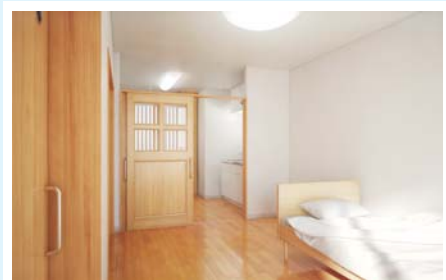
うるわ もり 感謝・感動・安心できる暮らし

麗しの杜 光ヶ丘

平成27年7月オープン予定



入居に関するご相談・お問い合わせは
 **04-7173-3173**



タイプ別の家賃

Aタイプ
約8畳 (18㎡) 28戸 66,000円～
Bタイプ
約10畳 (27㎡) 30戸 100,000円～
Cタイプ
約16畳 (53㎡) 5戸 160,000円～
 ※共益費・サービス費・消費税が定額で発生します。
 ※食事や介護サービス代は利用に応じて発生します。



設備

Aタイプ
リビング、便所(台所、浴室は共用)
Bタイプ
リビング、台所、浴室、洗濯・洗面・便所
Cタイプ
LDK、寝室、浴室、洗濯・洗面、便所、収納
 (共用設備)
 機械浴、ダイニング、共用台所、洗濯室



環境

生涯学習や学校教育を行っている約46万㎡(東京ドーム10個分)のキャンパスでは子供から大人まで四季折々の自然を楽しめます。
 (関連施設・講座)
 ホテル、レストラン、ゴルフ場、カフェ、売店、生涯学習講座 他

介護保険サービス

デイサービス

- アクティビティ
- 健康増進

訪問介護

- 生活援助サービス
- 身体介護サービス

ケアマネジメント

- ケアプランの作成

施設概要DATA

●施設類型/サービス付き高齢者向け住宅 ●介護保険/在宅サービス利用可 ●居住の権利形態/賃貸借方式 ●利用料の支払い方式/毎月払方式 ●入居時の要件/60歳以上で入居時自立・要支援・要介護 ●住戸区分/全室63室(定員68名・3タイプ) ●住戸面積/18㎡～53㎡ ●サービスに係る職員体制/オープン時想定18名 ●協力医療機関/聖光ヶ丘病院

パンフレット
ご請求先

公益財団法人 **モラロジー研究所**
 高齢者福祉介護事業部

TEL: 04-7173-3173
 Email: fukushikaigo@moralogy.jp
 所在地: 千葉県柏市光ヶ丘2丁目1番1号



麗澤各校入学試験案内

麗澤大学 「グローバル人材育成コース」誕生！

今は、英語が苦手でも、“一から本気で育てます”。すでに、英語が得意なら、“ネイティブ・レベルに育てます”。

2015年、春。あらゆる英語力を持った学生の力を伸ばす新コースが始動。目指すは、『全員が留学』。だから、留学希望者の全員に留学奨学金も用意！
語学＋国際教育＋経済学＋品性。これまでにない新機軸のコースが誕生します。

麗澤中学校 「叡智コース」誕生！

平成27年度より 新コース制度がスタートします。

- 叡智コース：グローバル社会で活躍する人物を育成していきます。麗澤の強みを生かし、5つの「L」
(Language, Logical thinking, Liberal arts, Literacy, Leadership) を鍛えます。
- ※アドバンスト叡智コース(AE)：目標大学 東京大学
- ※エッセンシャル叡智コース(EE)：目標大学 難関国公立大学・難関私立大学

麗澤瑞浪中学・高等学校 寮費減免

- 入寮費・寮費・寮指導費の全額減免……………兄弟姉妹が麗澤各校に2人以上在籍、もしくは卒業している場合の3人目以降。
- 入寮費・寮費・寮指導費の3分の2減免……………兄弟姉妹が麗澤各校に1人在籍、もしくは卒業している場合の2人目。
- 入寮費・寮費・寮指導費の2分の1減免……………保護者が麗澤各校を卒業している場合の1人目。

■ 麗澤高等学校

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
前期入試	普通科男女計90名 (特進30、文理60)	郵送：1月7日～10日 窓口：1月9日～13日	第1回：1月17日 第2回：1月18日	1月20日	1月23日

■ 麗澤中学校

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
第1回入試	男女計50名	郵送：12月19日～1月16日 窓口：1月10日～20日	1月21日	1月21日 22:00	2月3日
第2回入試	男女計50名	郵送：12月19日～1月16日 窓口：1月10日～21日	1月22日	1月22日 22:00	2月3日
第3回入試	男女計30名	郵送：12月19日～1月21日 窓口：1月10日～24日	1月25日	1月25日 22:00	2月3日
第4回入試	男女計10名	郵送：12月19日～1月30日 窓口：1月10日～2月3日	2月3日	2月4日 10:00	2月6日

■ 麗澤瑞浪高等学校

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
推薦入試	男女計150名	1月21日～26日	2月1日	2月2日	2月9日
一般入試		2月4日～9日	2月14日	2月16日	2月23日

■ 麗澤瑞浪中学校

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
第1期試験	男女計75名	1月6日～13日	1月17日	1月19日	1月26日
第2期試験		2月4日～9日	2月14日	2月16日	2月23日

■ 麗澤大学

大学入試センター試験利用入試Ⅰ期

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
外国語学部	6専攻で約40名	平成27年1月6日～1月22日	1月17日、18日	2月10日	2月27日
経済学部	2学科で約50名				

一般2月入試 A日程のみ、本学、水戸、宇都宮、千葉、新宿の5会場で実施

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
外国語学部	6専攻で約145名	平成27年1月6日～1月22日	A日程：2月4日	2月10日	2月27日
経済学部	2学科で約50名		B日程：2月5日		

グローバル人材育成コース

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
経済学部	30名 (大学入試センターⅠ期募集人員含む)	平成27年1月6日～1月22日	A日程：2月4日 B日程：2月5日	2月10日	2月27日

国際ビジネスコース2月入試

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
経済学部	10名 (大学入試センターⅠ期募集人員含む)	平成27年1月6日～1月22日	2月4日	2月10日	2月27日

大学入試センター試験利用入試Ⅱ期(経済学部Ⅲ期)

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
外国語学部	Ⅱ期 6専攻で約10名	平成27年2月12日～2月19日	1月17日、18日	3月7日	3月16日
経済学部	Ⅱ、Ⅲ期 2学科で約20名、 国際ビジネスコースで若干名	Ⅱ期：平成27年2月12日～2月19日 Ⅲ期：平成27年3月9日～3月16日	1月17日、18日 国ビコース3/3面接	3月7日	3月16日
			1月17日、18日 国ビコース3/22面接		

一般3月入試

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
外国語学部	大学入試センター試験 利用入試Ⅱ期に含める	A日程 平成27年2月12日～2月19日 B日程 平成27年3月9日～3月18日※1	3月2日 3月22日	3月7日 3月23日	3月16日 3月27日
経済学部	大学入試センター試験 利用入試Ⅱ・Ⅲ期に含める	平成27年2月12日～2月19日	3月3日	3月7日	3月16日

経済学部国際ビジネスコース3月入試

学部	募集人員	出願期間	試験日	発表	手続締切
経済学部	若干名	平成27年2月12日～2月19日	3月3日	3月7日	3月16日

※1 この他に窓口受付(3月19日・20日)

※上記案内を含めて出願資格・選抜方法・試験科目等詳細は、必ず各校の入試要項をご確認ください